

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2016.03.No223

3月号

目次

震災特集 被災地に派遣されて…	1
Coffee Break	3
青年・女性の窓 [青年委員会]	4
道士会の動き	5
平成27年度 高校生建築デザイン コンクール入選作品発表	6
information	8

URL <http://www.h-ab.com/>

震災特集

被災地に派遣されて

木幡 正和（恵庭支部）



1. はじめに

この3月11日で、東日本大震災が発生してから5年となります。

特に、東北3県（岩手、宮城、福島）は津波・原発事故で被災したところの復興がすすめられていますが、順調なところ、まだまだのところと、地域によって大きな差があります。

昨年4月より宮城県山元町に建築技術職員として1年間派遣され、被災地の中で色々と感じたことをお伝えしたいと思います。

2. 山元町の位置（派遣先）

山元町は、宮城県南部で太平洋に面し、福島県に隣接しています。

人口は12,609人（H27.12月）で、震災前の16,695人（H23.2月）に比べて約3/4に減少しています。

面積が64.48km²（東西約6km、南北約10km）。



山元町の位置

3. 山元町の被災状況

地震発生が平成23年3月11日14時46分で、津波は15：50頃に地震発生から1時間後には到着していました。

町域面積64.48km²のうち約4割の24km²が冠水（浸水）し、その浸水区域に住んでいた8,990人（人口の54%）の方が被災されました。

人的被害として、亡くなられた方（町内での遺体発見者）が674人（人口比約4%）、重軽傷者90人と多数の方が被害にあいました。

家屋被害として、全壊2,217棟（内流出1,103棟）、大規模半壊2,217棟、半壊551棟、一部損壊1,138棟。

JR常磐線は町内の2駅（山下駅、坂元駅）、及び線路が被害にあい、いまだ不通となっています。

被災（犠牲率）及び人口減は、宮城県の中では3番目で女川・南三陸町のように全国的にはあまり被災状況は知られていません。

4. 山元町への派遣状況

役場職員は、295人で、そのうち114人が全国62自治体から派遣されています。

自分が配属されている、建築営繕室は12名で室長以外は全て派遣職員で、建築（9名）、電気・機械設備（各1名）の構成です。札幌市、恵庭市、新宿区、横浜市（2名）、宮城県、神奈川県（4名）、愛知県半田市の7自治体から派遣されています。

このメンバーで、山元町の復興にかかる建築物の設計・施工監理業務を行っており（次頁写真）業務量も多く、毎日のように残業をしています。

町内に借り上げ住宅が少なく、8人が近郊の市・町から通勤しており、JRがないため、車が必要品となっています。



建築営繕室の仲間



山下第二小学校完成予想図

建設中の小学校、子育て支援センター、保育所は木造で建設され、ぬくもりを感じる建物を目指しています。

5. 山元町での業務

山元町では「若者からお年寄りまですべての世代が便利で快適に暮らせるコンパクトシティ」を目指し、3地区に新市街地（新山下駅周辺地区37.4ha・新坂元駅周辺地区9.8ha・宮城病院周辺地区9.3ha）を整備しています。

今、災害公営住宅（新山下地区346戸*、宮城病院周辺地区72戸、新坂元地区72戸）、山下第二小学校*、子育て支援センター*、保育所*等の建設、地域交流センター*（防災拠点施設）2か所、町役場庁舎*の基本・実施設計、震災遺構*中浜小学校の調査検討などを行っています。（*印の業務に携わっています）

次の写真は、新山下駅周辺地区の整備前と、現在の比較ですが約3年で一つの市街地が新たに整備されていることがわかんと思います。

災害公営住宅は、戸建平屋建てで、プレハブ及び木造で構成されています。

JR常磐線は高架で整備され、今年の12月には開通する予定です。

6. 被災地を見て感じたこと

福島県原発事故周辺（避難困難地域）の国道を通過するときに、事故当時のままで時間が止まっていることに心が痛みます。

各地の復興状況に差があり、元のような街になるのかなと思ったりしますが、早く復興が進むことを願うとともに、まだまだ技術者が足りないので、機会があれば応援をしてほしいと思います。

7. 建築士会のつながり

最後に、建築士会のつながりとして、地元の宮城建築士会、仙台支部の皆さんには大変お世話になりました。

仙台すずめ踊り、福祉キャラバン隊、青年部女性部会のお泊り会などなどに参加させていただき、皆様に良くしてもらい非常に心強かったです。特に清本さんには大変お世話になりました。

初めての派遣で、他県の建築士会とのつながりは大切だということを、あらためて実感しました。



着工時：平成25年6月1日撮影（新山下地区）



現在：平成27年12月13日撮影（新山下地区）

（出典：山元町新市街地復興まちづくり通信）

千歳支部

まだまだ寒い季節ですが・・・



事務局員
山崎 一樹

昨年4月より、初めて千歳支部の建築士会にたずさわることとなり、右も左もわからない中、事務局員としてスタート。少し経った7月に千歳市の夏祭りの皮切りとして開催されるイベント「スカイ・ピア&YOSAKOI祭」に千歳支部として出店し、店の一員として参加させていただきました。

街の活性化と会員同士の親睦を深めるためということで毎年行われている行事で、親睦会の名のおり当日はわきあいあいと準備が進みイベントがスタート。天気には恵まれませんでした。なかなかの盛況ぶりで、親睦会もさることながら職人？(笑)

のように、もくもくと大量の煙りにまみれながら焼鳥を何本も焼かせていただきました。また、建築士会での出店ということで、建築に関するパンフレット等を据え置き、アピールもさせていただきました。

このような夏のイベントが7月から8月にかけて千歳市内では数々行われます。近くにお越しの際はふらりとお寄りいただければいかがでしょうか。

冷たいビールに美味しい焼鳥が皆様をお待ちしております。

まだまだ寒い季節であります。暑い夏祭りのお話でした。



釧路支部

くしろ折り紙建築



事業委員長
下元 英徳

釧路支部の継続活動のひとつ、くしろ折り紙建築を紹介させていただきます。今年で約15年になる活動で最も大きかった出来事は、平成24年第14回釧路市都市景観賞奨励賞をいただいたことでした。釧路市の代表的な建物を折り紙によってわかりやく立体化し、地域イベントなどへの継続参加などが評価されたのです。この受賞をきっかけに、釧路信用金庫さんから支店ギャラリーでの折り紙建築展の依頼が入りました。作品自体に基本的な不安もありましたが、支店に来客される方々を始め、NHKや地元新聞社の報道を見た数多くの地域の方々に、くしろ折

り紙建築を知っていただきました。平成27年度の活動も個展が中心で、釧路信金さん含め4回の機会を得ました。中でも石川啄木ゆかりの旧釧路新聞社を復元した港文館での個展は啄木文化の発信地ということもあり、とても印象的な活動となりました。ワークショップ活動においても北見、函館両支部から作品や作品のバージョンアップの協力をいただき、今日までの活動があると感謝しております。少しずつですが、折り紙建築=建築士さんの方々ね！となってきましたので、支部の皆と地道に活動してゆきたいと思えます。



新連載 笠原成雄氏（元会長、現顧問）によるイラストと紀行文

笠原爺ィの釣り日誌

～DNAと背後霊「魚釣りハ十八か所」の巻～

はじめに

「ゴルフ場88か所」を終わる頃、「今度は何するの？」とアチコチから、電話や手紙を戴いていた。もう81歳、ヨタ爺ィは、何するの限界、「これで終わり」と思った。が暫くすると、ご先祖様から貰った「旅好きDNA」が、頭をもたげた。背後霊様も「行け！行け！」と。さあ困った。自分でも付き合

い兼ねるヨ、この性分。「背後霊様 もう許して！」
高齢者が理想とする「ピンピン、コロリ」。それには、空気のイイ所、大自然の中で暮らすのが一番。体力は限界に近づいたが「何か出来る事、ないか」と考えた。「あ、魚釣り！」。アレなら、座ってできるッ。ヨッシャア、コレ、やったろ！。が、何事やるにも女房に相談しなけりゃならない。スグ情報が漏れて、息子が飛んで来た。息子は、釣りの月刊情報誌に記事を連載している「釣りマニア」。「父さん、ダメだよ。釣りって、体力要るんだヨ。道具は重いし、釣り場も危険。竿1本垂れていれば、イイってもんじゃない。止めて下さいッ」「ハイハイ」。老いては、子に従え、だ。「判った、判った」（と言いながら、ダメと言われりゃ、猶、やりたくなる爺ィ、ほんとに全く、困ったもんだ）。



つづく

青年委員会

青年委員に再び 選ばれて

副委員長

工藤 誠 (函館支部)



平成24・25年と1期2年務めた本部青年委員。その青年委員会に2年ぶりに戻ってきました。“出戻り”と言われると気恥ずかしいですが、何もわからず任に就いた前回とは違い、責任の大きさや難しさも実感し、武者震いする思いです。

例えば5年前の平成23年。函館から全道大会釧路大会に向かうバスの中で、急に言い渡された青年委員就任の話。恐れ多いと思ながらも、翌年に控えた全道大会函館大会で少しでも役に立てるのならと思ひ、引き受けたのがスタートでした。

翌年の1月。最初の会議。新たに委員長に就任した針ヶ谷委員長の下、新たな船出に向かう船員のようなワクワクした気持ちだったのを思い出します。この時の委員は新しく選ばれた委員が多く、皆同じようなワクワクした気持ちだったと思います。

初めての委員会活動は悩む場面も多く大変でしたが、仲間がそれぞれの個性を生かし、助け合い、一つ一つの行事をこなしていくうちに、段々と一つのチームとしてまとまっていくのを実感しました。

そして、イベントの企画をまとめ、実行する楽しさは、仕事とは違う喜びもありました。



H24連絡会議

そして、任期を満了し、平成26・27年は外部から青年委員会を見る立場になりました。

2期目の針ヶ谷委員長は円熟味を増し、浮足立つところもあった以前の青年委員会とは対照的に、全体的に落ち着いたそんな印象を受ける青年委員会でした。また委員が12人から10人に減ったものの、それを感じさせないくらい精神的にも見えました。

私たちの代に始まった建築士の日のお仕事体験イベントは彼らの代でさらにクオリティを増し、建築士会の定番イベントと呼ばれるほどに素晴らしいものになりました。また、青年建築士の集いや全道大会の内容も以前より充実し、倶知安での青年建築士の集いでは、地域の各方面で活躍する方々を一堂に招き、町の未来についてディスカッションするという、私たちの代では出来なかった地域を巻き込んだ素晴らしいイベントを開催してくれました。



H27青年建築士の集い

私の方はいうと、本部の青年委員会で学んだことを支部へと持ち帰り、函館支部では桧の棒を削りマイ箸を作るという箸作りイベントを開催しました。お仕事体験イベントの函館バージョンも行い、本部のイベントを地方で実践するモデルケースとしていい結果を残すことができました。

個人的には、道新文化センターにて、福祉住環境コーディネーター講座の講師やDIY講座の講師などもやらせてもらい、建築関係の方以外と触れ合う機会を多く持

つことが出来ました。建築やものづくりに興味を持ってもらい、楽しさや素晴らしさを伝えることで、未来のなり手を増やしていく。そういう活動をこの2年間は展開できたと思います。



マイ箸作りイベント (函館)

そして、今期。平成28・29年はこれらの経験の総決算として、針ヶ谷前委員長の下で学んだこと、外から青年委員会を見て感じたこと、支部活動の中で学んだこと、それらをしっかり生かしていきたいと考えています。

針ヶ谷前委員長が掲げた「社会貢献」「スキルアップ」「仲間づくり」という三本の柱。そして、石塚委員長が掲げている「ひろげる・つなげる」というテーマ。

つなげ方はいろいろあるとは思いますが、他の団体のそれぞれの“土俵”に乗りに行くことも大事ですが、倶知安での青年建築士の集いのように建築士会という“土俵”にいろんな方に乗ってもらい、そして、建築士のことや建築士会で取り組んでいることを生で感じて知ってもらい。そういう取り組みをしていければと思っています。

前期より継続の委員が5名。自分のように“出戻り”が2名。そして、新戦力が3名。それぞれの個性を生かして、結束を高めて、いいチームになれるよう頑張っていきたいと思っています。

2年間どうぞよろしくお願いたします。

平成28年 一般社団法人北海道建築士会 定時総会について

平成28年 定時総会 代議員により開催します

開催日：平成28年3月23日(水) 会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2F「孔雀」 時間：14：30～17：00

平成28年 定時総会 懇親会 一般会員のみなさまも懇親会への参加ができます

開催日：平成28年3月23日(水) 会場：ホテル札幌ガーデンパレス 4F「平安」 時間：17：15～19：15

会費：5,000円(当日会場で申し受けます。) 申込締切：3月16日(水)まで

※懇親会への参加ご希望の方は、(一社)北海道建築士会本部事務局(011-251-6076)へお問合せください。

道本部の主な行事予定(3月)

- 5日(土) 第1回被災地応急支援委員会
- 8日(火) 平成28年会計監査
- 10日(木) 第1回理事会
- 12日(土) 第1回まちづくり委員会
- 14日(月) 平成28年専攻建築士審査評議会
- 23日(水) 平成28年北海道建築士会定時総会・第2回理事会
- 26日(土) 全道青年委員会連絡会議

関係機関等会議出席状況(3月)

- 2日(水) 北海道ブロック・東北ブロック会長会議(仙台) 高野会長出席
- 16日(水) 建設系CPD協議会運営委員会(東京) 高野会長出席
- 17日(木) CPD専攻建築士制度委員会(東京) 高野会長出席
- 18日(金) 日本建築士会連合会理事会(東京) 高野会長・石川統括理事出席
- 29日(火) 専攻建築士認定評議会(東京) 高野会長出席

道本部の主な会議報告(2月)

第1回事業委員会

〈開催日〉2月5日(金)

〈議題〉

- 1) 平成28年事業計画及び予算について
- 2) 「建築技術講習会」について
- 3) インспекター養成講座開催について

第1回女性委員会

〈開催日〉2月13日(土)

〈議題〉

- 1) 予算計画について
 - 2) 事業計画について
- 全道大会分科会・女性建築士の集い・3部会活動について・連合会事業予定・会誌「北海道建築士」(広報Hokkaido)の企画内容・ブロック活動について等

第1回総務委員会

〈開催日〉2月27日(土)

〈議題〉

- 1) 平成28年 総務委員会事業計画及び予算について
- 2) 全道大会の一日開催について
- 3) 会員へのアンケート項目について
- 4) 会員のニーズに合った委員会組織の在り方について等

第6回 高校生の「建築甲子園」 北海道留萌千望高等学校 奨励賞を受賞

日本建築士会連合会が主催の第6回「建築甲子園」の結果が昨年12月に発表となり、北海道の代表校である北海道留萌千望高等学校の「AYSP～空き家再生プロジェクト～」は、奨励賞に選ばれました。結果や審査講評などは、日本建築士会連合会ホームページに掲載されています。



新刊のご案内 実務に役立つ建築法規解説2015

3月1日から販売開始します。販売予定数に達した時点で終了となりますので、お早めにお求めください。



実務に役立つ 建築法規解説2015

編集＝全道建築行政連絡会議

第49回 建築基準法講習会テキスト

◎A5判 ◎定価：3,500円

※送付希望の方へは書籍に請求書を同封の上、送料着払で発送しておりますので、FAXにてお申込ください。申込用紙は北海道建築士会のホームページからダウンロードできます。

【図書問合せ先】

(一社)北海道建築士会 011-251-6076

平成27年度 高校生建築デザインコンクール入選作品発表

課題 「子どもたちのための小さな図書館」

札幌医科大学の敷地内に隣接する院内保育所の園児や地域の子供たちが利用する、親しみやすい図書館（300㎡程度の木造、平屋建て）を設計してください。

子供たちのための図書館という親しみやすい課題のせいか、道内の建築系学科がある高等学校7校から93作品、148名という例年よりもかなり多い応募数がありました。9月11日に北海道庁において選定委員会が開催され、第1次審査で93作品から13作品に絞り込み、第2次審査で10点の入選作品を選考しました。最優秀作品賞は苫小牧工業高校の作品で、楕円形平面の図書スペースと独立したトイレに2段の楕円形屋根を掛けて、余白のスペースを半屋外空間化した、建物と外部空間が有機的につながった作品でした。優秀作品賞3作品のうち1点は小樽工業高校の作品で、六角形をモチーフとした蜂の巣のような平面プランが子供たちの快適なスペースを作り出していました。2点目は苫小牧工業高校の作品で、

おもちゃ箱をモチーフとした円形スペースが繋がった平面プランにドーム状の屋根が掛けられて、遊園地のような楽しさが伝わってくる作品でした。3点目も苫小牧工業高校の作品で、寝かせた本を開いたような外観デザインとシンプルでわかりやすい平面プランのバランスが取れていました。佳作は函館工業高校と小樽工業高校が1点ずつ、苫小牧工業高校が2点の計4作品で、特別賞は函館工業高校と小樽工業高校の2作品でした。苫小牧工業高校を筆頭に、各校ともこのコンクールへの真剣な取り組みが感じられる力作が数多く見られました。

高校生デザインコンクール選定委員
鈴木 利治（恵庭支部）

最優秀
作品賞

worm hole library

北海道苫小牧工業高等学校
富樫 聖香（3年）

□設計趣旨

小さい頃を読んだ、あおむしが何でも食べて大きくなる絵本の世界をイメージしました。葉っぱがところどころ食べられて、虫食い穴（wormhole）が空いています。一枚の葉っぱの屋根でつながった空間、大きな穴は図書館、中くらいの穴はイベントホール、小さな穴は、円柱のトイレになっています。雨の日でも葉っぱの下のお気に入りの場所で、本を読んだり、遊んだりできます。図書館の屋根にはトップライトを設け、自然の光が木漏れ日のように差し込みます。トイレ上部のドームは、葉っぱに落ちた雫、柔らかい光が入ります。

トイレの機能はもう一つあります。男の子は特に、大便器のブースに入るとからかわれるので、我慢したことありませんか？この子供図書館のトイレには、小便器がなくすべて個室、入り口も同じ方向を向いていません。男女の区別もなく、どこを使ってもいいのです。

子供たちがこの図書館を自由に使って、気持ちも解放され大好きな場所になってくれたら嬉しいです。

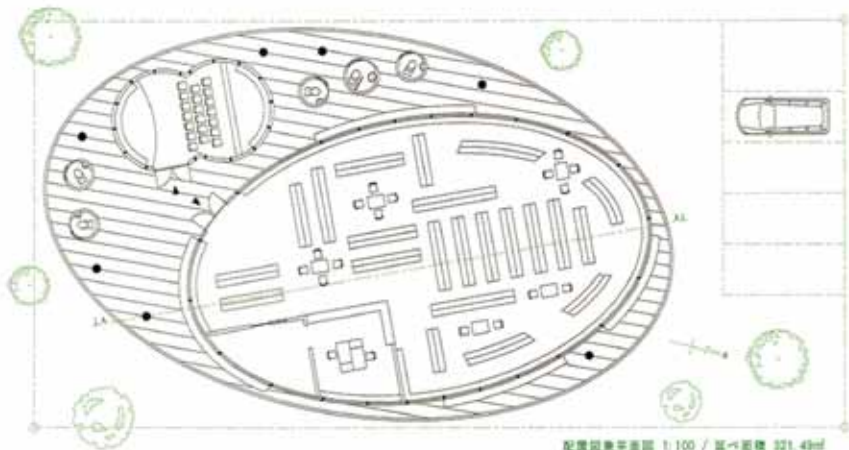
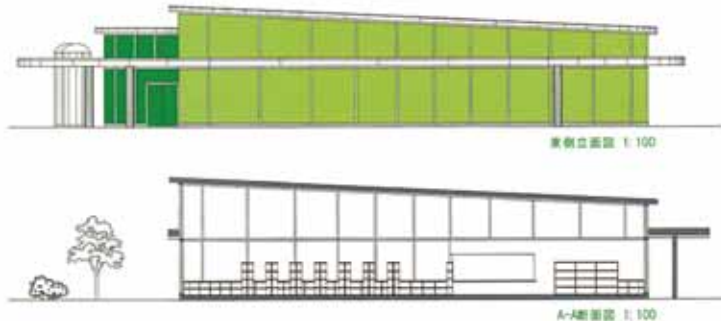
□審査講評

機能性を踏まえた個性的な表現となっており、楽しさも感じられ完成度が高い。

2段に重なった楕円の屋根や屋外空間の利用、屋根が架かった半屋外空間のテラスが外部と建物を有機的につないでいることなどが高く評価された。

worm hole library

小さい頃読んだ、あおむしが何でも食べて大きくなる絵本の世界をイメージしました。葉っぱがところどころ食べられて、虫食い穴（wormhole）が空いています。一枚の葉っぱの屋根でつながった空間、大きな穴は図書館、中くらいの穴はイベントホール、小さな穴は、円柱のトイレになっています。雨の日でも葉っぱの下のお気に入りの場所で、本を読んだり、遊んだりできます。図書館の屋根にはトップライトを設け、自然の光が木漏れ日のように差し込みます。トイレ上部のドームは、葉っぱに落ちた雫、柔らかい光が入ります。トイレの機能はもう一つあります。男の子は特に、大便器のブースに入るとからかわれるので、我慢したことありませんか？この子供図書館のトイレには、小便器がなくすべて個室、入り口も同じ方向を向いていません。男女の区別もなく、どこを使ってもいいのです。子供たちがこの図書館を自由に使って、気持ちも解放され大好きな場所になってくれたら嬉しいです。



優秀作品賞

北海道小樽工業高等学校
梁瀬えりか（2年）

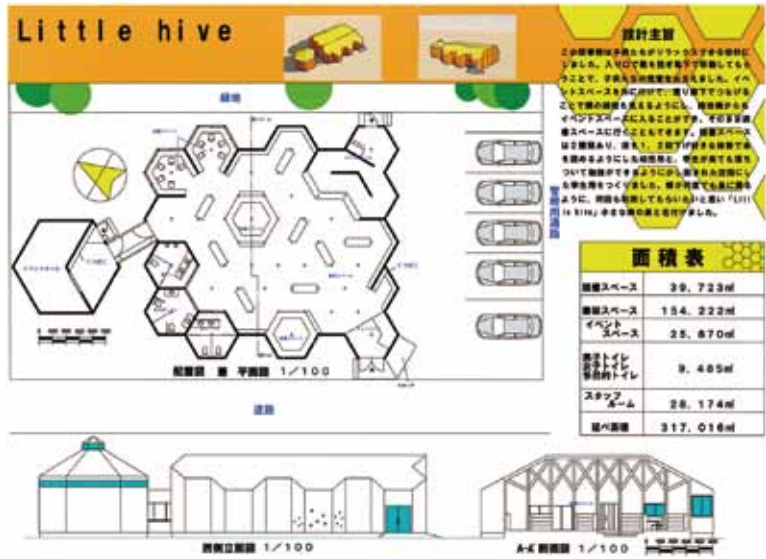
Little hive

設計趣旨

この図書館は子供たちがリラックスできる設計にしました。入り口で靴を脱ぎ靴下で移動してもらうことで、子供たちの足音をおさえました。イベントスペースを外に付けて、渡り廊下でつなげることで隣の緑地も見えるようにし、緑地側からもイベントスペースに入ることができ、そのまま読書スペースに行くこともできます。読書スペースは2種類あり、床を1、2段下げ好きな体勢で本を読めるようにした幼児用と、学生が来ても落ちついて勉強ができるように少し囲まれた空間にした学生用をつくりました。蜂が何度でも巣に戻るように、何回も利用してもらいたいと思い「Little hive」小さな蜂の巣と名付けました。

審査講評

六角形をモチーフとした平面と立面は独創的で、小さな六角形のスペースは子供達にちょうど良く、林立する柱が木の森をイメージする内部空間は伸びやかで好感が持てることなどが評価された。



優秀作品賞

北海道苫小牧工業高等学校
石井 優里（3年）
長浜 董（3年）
寶金 花菜（3年）

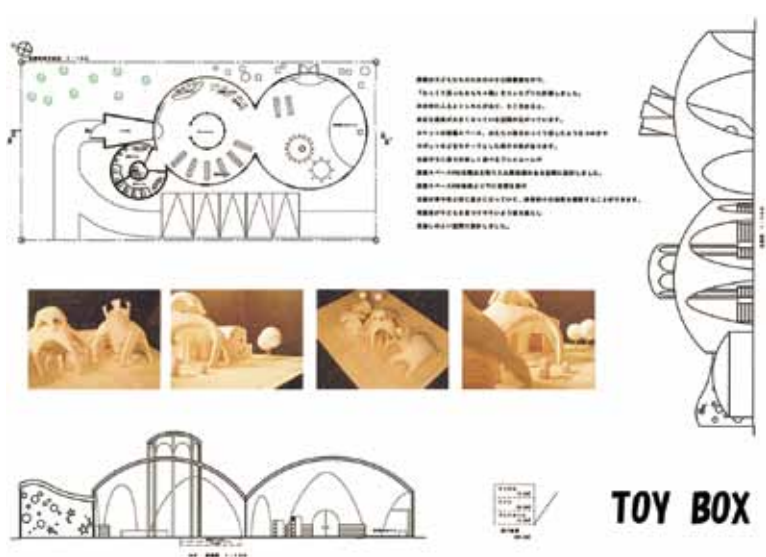
TOY BOX

設計趣旨

課題は子どもたちのための小さな図書館なので、「ひっくり返ったおもちゃ箱」をコンセプトに計画しました。本の中に入るとトンネルがあり、そこを出ると、身近な道具が大きくなっている空間が広がっています。ロケットの読書スペース、おもちゃ箱をひっくり返したようなつみきやロボットなどをモチーフとした椅子や机があります。全面ガラス張りの楽しく遊べるプレイルームや読書スペースAは太陽光を取り入れ解放感のある空間に設計しました。読書スペースAは地面より下に空間を設け視線が草や花と同じ高さになっていて、四季折々の自然を観察することができます。保護者が子どもを見つけやすいよう壁を減らし見通しのよい空間に設計しました。

審査講評

おもちゃ箱のコンセプトはおもしろく、ドームとアーチが連続して柔らかく夢のある空間はまとまりが良く、遊園地のような楽しいデザインで独自性を感じるなどが評価された。



優秀作品賞

北海道苫小牧工業高等学校
畑山 翔吾（3年）

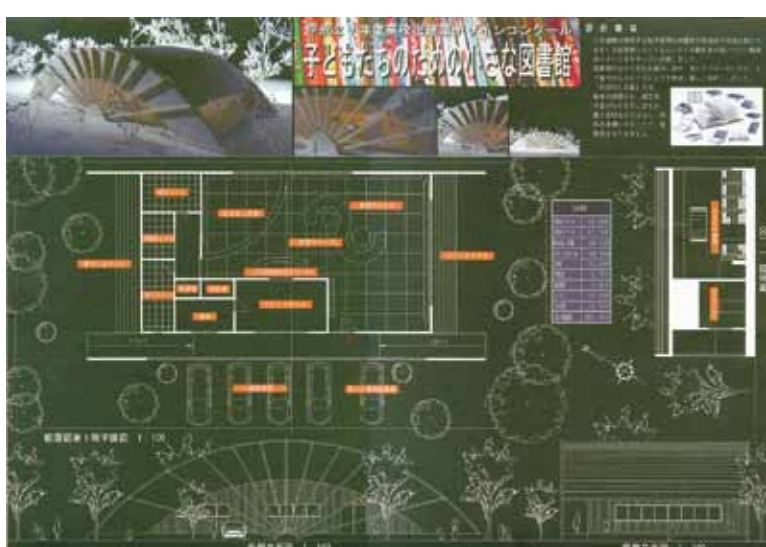
子どもたちのための小さな図書館

設計趣旨

この建物は隣接する院内保育所の園児や地域の子供達が親しみをもてる図書館になってもらいたく外観を本が開いていく軌跡のイメージをモチーフに計画しました。図書館の出入口を左右両方に設け、長いアプローチすることで緩やかなスロープとなり子供達に優しい設計にしました。「おはなしの森」では、絵本の読聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行います。壁で仕切るのではなく、円形の本棚にすることで、解放感をもたせました。

審査講評

コンセプトが明快でプランと形に分かりやすさと親しみを感じる。内部空間が開放的で伸びやかであり心地よい一体感を実現していること、建物と外部の関係性などが評価された。



CPD認定プログラム(2月認定)

◆建築・住宅セミナー

《日程及び会場》平成28年3月7日(月)
13:30~15:30
ホテルポールスター札幌(札幌市)
《単位数》2単位
《問合せ先》(一財)北海道建築指導センター
Tel. 011-241-1893

◆建築相談調査会登録事務講習会

《日程及び会場》平成28年4月14日(木)
13:30~16:00
釧路市生涯学習センター(釧路市)他2会場
《単位数》2単位
《問合せ先》(一社)北海道建築士事務所協会
Tel. 011-231-3165

◆平成27年度構造計算適合性判定に係る 確認審査円滑化のための講習会

《日程及び会場》平成28年3月15日(火)
13:15~15:45
かでの2.7 820会議室(札幌市)
《単位数》2単位
《問合せ先》構造計算適合判定センター
Tel. 011-204-5362

◆北海道公共建築設計セミナー

《日程及び会場》平成28年3月9日(水)
14:00~16:00
札幌第1合同庁舎(札幌市)
《単位数》2単位
《問合せ先》北海道開発局
Tel. 011-709-2311(内5742)

◆2015コンクリートセミナー北海道

《日程及び会場》平成28年3月23日(水)
13:30~17:00
北海道建設会館(札幌市)
《単位数》3単位
《問合せ先》(一社)日本建設業連合会北海道支部
Tel. 011-261-6245

講習会のご案内

監理技術者講習

3月18日(金) 札幌市 大五ビル2階会議室
4月20日(水) 帯広市 とかちプラザ

建築士会インスペクター養成講座

4月22日(金) 札幌市 自治労会館3階中ホール

平成28年度建築士定期講習

平成25年4月~平成26年3月に受講し建築士事務所に現在所属されている方が対象となります。平成25年度講習を(公財)建築技術教育普及センター主催の講習を受講された方へは、3月末~4月初めにプレ印字された申込書が届きますのでそちらを使用し申込みください。

第一期 5月11日(水) 札幌市
5月26日(木) 旭川市

第三期・第四期(10月~3月)
札幌市・旭川市・函館市・室蘭市・苫小牧市・帯広市・釧路市・北見市・中標津町・稚内市

平成28年度 (一社)北海道建築士会会員作品の募集

応募対象

- 対象建物 平成24年以降に竣工し、検査済証の交付を受けた建物で、その用途、規模等は問いません。ただし、確認申請を要しない建物は、検査済証は不要です。
- 対象者 本会の正会員(応募建物の設計、及び施工管理者等、責任ある立場で建築に携わった者に限ります)
- 応募作品 1人若しくは1グループで1点とします。

所有者等の了解

予め所有者、管理者等の了解を得てください。

応募締切

平成28年5月20日(金) 必着

応募資料

- 申込書 所定の申込書を本会HPからダウンロードして記入してください。
- 提出資料 図面(平面図・断面図・配置図等)及び完成写真(内・外装)等の画像データ3点と上記申込書を、CD-ROMに記録して提出してください。(応募作品は返却しません)

作品掲載

応募作品のすべては、本会ホームページに掲載します。また、その中から4点程度を選考し「北海道建築士No.229」に掲載します。※詳細は、北海道建築士会HPをご覧ください。



昨年の作品

編集後記

東日本大震災から5年が経過します。情報が少なくなっている中、少しでもお知らせできればと今号の特集としました。地震は我々建築士にとって重要なことです。震災を風化させないためにも、情報発信を続けてまいります。

もうひとつは高校生建築デザインコンクールの発表でした。建築士の卵のこれからの活躍に大いに期待したいと思います。

情報委員会 斎藤 勝哉(旭川支部)

情報委員会委員長/早川 陽子
副委員長/斎藤 勝哉・高松 徹・森 勝利
委員/熊谷 智・柳山美保子・鈴木 雅人
柏倉 昌憲

北海道建築士 No.223号

印刷 平成28年2月/発行 平成28年3月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
大五ビル
電話 (011) 251-6076番
URL <http://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
電話 (011) 811-7151番